

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグビー

主な内容 ページ

新行政協力員紹介 2
町と各地区のパイプ役として活躍していただく平成21年度行政協力員を紹介。

年に一度は健康診査を 4
病気の早期発見、早期治療のために健康診査を年に一度は受けましょう。

生涯学習フェスティバルを開催 8
盛りだくさんのイベントを企画。二日間皆さんを飽きさせません。

あぐいぶらり旅 16
長老が青年会場の思い出を懐かしむ。“石垣”が祭りの若い衆の光景を見守る。



2009年
5月
1日号
毎月1日・15日発行



“タケノコたくさん掘ったよ”

4月15日東部保育園児たちが、宮津地区の屋郷池近くの竹やぶへ、タケノコ掘りに出掛けました。榊原善二さん(宮津)の竹やぶに招待された園児たちは、仲間と協力して小さなスコップでタケノコを掘り出し、得意そうに榊原さんや先生に見せていました。

新しい顔

行政協力員の皆さんです

問い合わせ先
 総務課 ☎(48)1111 (内237)

平成21年度の行政協力員の皆さんが決まりました。
 行政協力員の皆さんは、大字や自治会の長に選出された方で、地域の要望や意見の取りまとめなど、町と地域を結ぶパイプ役として1年間ご協力いただきます。(敬称略)

萩 青木 雄史 ☎(48)0931	横松 江原 正則 ☎(48)7262		
板山 榊原 幸一 ☎(48)1066	宮津山田 木全 功 ☎(48)3047	宮津団地 磯崎 強 ☎(48)6878	宮津 新美 徳芳 ☎(48)0916
白沢台 石垣 信明 ☎(48)6435	白沢 新美 憲秀 ☎(48)8252	福住園高台 横山 務 ☎(48)3074	福住 大村 泰敬 ☎(48)5686
卯之山 大澤 春信 ☎(48)1328	坂部 井本 義朗 ☎(48)4126	草木 池田 正臣 ☎(48)5750	高根台 中川 進 ☎(48)4786
矢口 新海 桂 ☎(48)1800	棕岡 新海 孝志 ☎(48)2756	阿久比 山内 喜代二 ☎(48)1457	阿久比団地 恒川 恭輔 ☎(48)2061
メイツ巽ヶ丘 兒玉 行雄 ☎(48)8167	大古根 伊串 勝 ☎(48)1063	植 新美 喜也 ☎(48)2197	高岡 椰野 三彦 ☎(48)1279

行政改革

問い合わせ先
阿久比町行政改革推進本部事務局
企画財政課 ☎(48)111(内204)

阿久比町第三次行政改革の進展状況をお知らせします。
今までの取り組みと平成二十年度の影響額は、表のとおりです。

行政の 進展状況

項目	平成20年度の取り組みまたは既に取り組んだ内容	平成20年度影響額	
規制緩和の推進	簡易文書の押印廃止	平成17年度完了 42件の申請書などの押印を省略	0
	公印の押印廃止	平成17年度完了 簡易文書の押印廃止	0
補助金などの整理合理化	単独補助金の見直し	平成17年度対比15%削減	1,146万1,000円
機能的に展開できる組織・機構の見直し	部・課・係の統廃合	平成17年度完了 1部・3課・3係減	3,200万5,000円
	職員配置の見直し	職員2人を本庁に引き上げ、嘱託職員による管理運営とする。	296万5,000円
職員配置の見直し	図書館と給食センターの管理体制	図書館長に職員を配置	2,448万8,000円
		平成19年度給食センター所長の嘱託化	
定員適正化計画の策定	定員適正化計画の策定・推進	調理員(2)嘱託、用務員(1)臨時 一般職削減目標の186人	3,286万8,000円
給与の適正化	課長補佐職の管理職移行	平成17年度完了	43万5,000円
行政の情報化などの推進	庁内 LAN の活用	平成19年度グループウェアを導入	22万6,000円
	計画的なパソコン導入	平成19年度個人パソコンを排除	624万4,000円
行政サービスの向上	公共施設利用申し込みの簡素化	平成20年6月、文化施設 中央公民館、エスベランス丸山 予約開始	224万3,000円
住民への情報提供	公表・広聴事業の多角化	行政改革の推進状況、行政評価の結果、財政公表など広報、インターネットなどを使って適宜公表 情報発信の多角化の一環として、20年10月に電光掲示板を設置 インターネットを利用した町民からの意見・要望を聴取	813万8,000円
既存施設の有効利用	デイサービス活動室の環境改善	平成17年度完了 デイサービスの活動室を南側に移動	60万円
コスト縮減	新行動計画の策定	公共工事縮減対策に関する新行動計画に基づき、引き続きコスト縮減を実施	1,360万円
適切な入札方式の採用	電子入札制度の導入	工事と物品の入札について愛知県の電子調達システムに参加 工事(建設工事、設計・測量)については20年4月開始	221万円
自主財源の確保	納期前全納報奨金の交付率の引き下げ	16年度まで0.7%を17年度以降0.3%とする。	1,327万円
予算の厳正な執行	バランスシートの作成	平成17年度にバランスシート導入	9万5,000円
経費の節減合理化	行政評価制度の導入	平成19年度導入。20年度は352事務事業を評価し、施策評価を実施。 広報とホームページで公表。	0
受益者負担の適正化	使用料減免措置の廃止(新しい減免基準の適用)	平成19年度10月適用開始。20年度は免除団体270団体、減額団体92団体 計362団体	248万1,000円
	教室など受講料の見直し	平成17年度完了 受講料を100円から200円に改定	53万5,000円
給与の適正化	給与水準の是正(ラスパイレス指数)	21年1月の定期昇給時に特にラスパイレスが低い勤続15年以上の職員115人に対し、2号給の昇給を実施 本町のラスパイレス指数 20年4月 91.0 県下町村平均 92.7 知多5町平均 92.4	64万8,000円
人材の育成確保	県との人事交流	愛知県から建設課へ1人、教育委員会へ1人受け入れ	1,176万7,000円
	民間研修機関の活用	民間の研修機関によりメンタルヘルスの研修を実施	
行政の情報化などの推進	戸籍の電算化	平成18年度導入	2,148万2,000円
	土地整理図など地図情報のデジタル化	町単独での総合型 GIS の導入について検討していく	0
公共施設	保育園の統廃合の検討	20年度までに庁舎内検討委員会による検討を終え、21年度から「保育園統廃合検討委員会」を立ち上げ	0
指定管理者制度の導入検討と行政のスリム化		平成19年度、地区公民館5館と白沢区民館に指定管理者制度を導入	0
職員の意識改革(民間などとの人事交流)		意識改革、接客サービス向上のため、入庁後8年目までの一般職を対象に、大手販売店で研修。20年度は新規採用職員が3人のため、21年度の新規採用職員と合わせて実施予定	0
職員、町民を対象とした経費の節減に関する提案制度、開かれた行政		平成19年度パブリックコメント制度導入 平成20年度は、第2期阿久比町障害者福祉計画、阿久比町地域防災計画改定、第4期阿久比町高齢者保健福祉計画の3件について実施	0

平成20年度影響額 8,165万5,000円

年に一度は健康診査を

日ごろ、健康だと思っている方の中から、思わぬ病気が発見されることがあります。早期発見、早期治療するための第一歩が健康診査です。次のとおり健康診査を実施します。ぜひ受診してください。

平成21年度 健康診査の受け方

16歳から39歳までの方

(平成22年3月31日の時点)

問い合わせ先
環境衛生課 保健係(内線311・312)

40歳から74歳までの方

(平成22年3月31日の時点)

問い合わせ先
保険課 国保係(内線214・216)

学校・職場などで健康診査を受ける機会がありますか。

はい

学校・職場などが実施する健康診査

いいえ

町の基本健康診査(無料)
(五月十五日号の広報に受診票を折込みます。)

加入している医療保険は、「阿久比町国民健康保険」ですか。

はい

町の特定健康診査(無料)
(対象の方に通知します。)

いいえ

加入している医療保険者が実施する特定健康診査(加入している医療保険者に問い合わせください。)
ただし、次の三つは町が行う健康診査で受けることができます。
胸部レントゲン検査、肝炎検査(今までに検査を受けたことがない方)、生活機能評価健診

健康診査

年齢や加入されている医療保険によって、健康診査を受ける場所が異なります。あなたの年齢から、どこで健康診査を受診できるのかご確認ください。年に一度は健康診査を受けましょう。

**平成22年3月31日の時点で
75歳以上の方
後期高齢者医療制度にご加入の方**
問い合わせ先
保険課 医療年金係(内線215・257)

生活習慣病(糖尿病・高血圧・心疾患・脳血管疾患・動脈硬化等)の治療を受けていますか。

はい

いいえ

町の高齢者医療健康診査のうち、胸部レントゲン検査、肝炎検査、今までに検査を受けたことがない方、生活機能評価健診のみ受けることができます。(無料)
(対象の方に通知します。)

町の高齢者医療健康診査(無料)
(対象の方に通知します。)

健診を受けるメリット

医療費の抑制につながる。
皆さん一人ひとりが生活習慣病の発症・重症化を予防できれば、家庭の医療費を抑えられることができ、国保が負担する医療費も削減できます。
メタボリックシンドロームを早期に発見できる。
体の中の状態は、血液検査をしないと分かりません。健診を受けることにより、メタボリックシンドロームを発見し、生活習慣病を予防することができます。

生活機能評価健診とは

【対象者】
65歳以上の方(介護認定を受けている方は除きます。)

【チェック項目】
問診(基本チェックリストなど)、身体計測、診察、血圧

基本チェックリストの判定結果で必要な方に、心電図・血清アルブミン検査・貧血検査を実施

【問い合わせ先】
保険課地域包括支援係
☎(48)1111(内318・319)



平成21年度の健康診査の日程が、下記のとおり決まりました。住んでいる地区にかかわらずどの会場でも受診することができます。あなたの健康を守るために、年に一度はぜひ健康診査を受けましょう。(申し込みは不要です。)

健診日	受付時間	会場
6月8日(月)	午後1時30分～午後3時	南部小学校
6月11日(木)	午前9時30分～午前11時、午後1時30分～午後3時	保健センター
6月15日(月)	午後1時30分～午後3時	東部小学校
6月17日(水)	午後1時30分～午後3時	草木小学校
6月18日(木)	午後1時30分～午後3時	南部小学校
6月22日(月)	午後1時30分～午後3時	保健センター
6月23日(火)	午前9時30分～午前11時	保健センター
6月25日(木)	午後1時30分～午後3時	草木小学校
6月29日(月)	午前9時30分～午前11時	高根台集会所
6月30日(火)	午前9時30分～午前11時	白沢区民館
7月1日(水)	午後1時30分～午後3時	東部小学校
7月3日(金)	午後1時30分～午後3時	英比小学校
7月6日(月)	午前9時30分～午前11時	保健センター
7月8日(水)	午前9時30分～午前11時	保健センター
7月10日(金)	午後1時30分～午後3時、午後5時～午後7時	保健センター
7月13日(月)	午後1時30分～午後3時	英比小学校
8月3日(月)	午後1時30分～午後3時	保健センター
8月4日(火)	午前9時30分～午前11時	保健センター

～まちの話題～

人々の絆を深めるまつり

四月、各地区の神社などで春祭りが行われ、勇壮な山車の曳き回しや囃子の音色が人々を魅了し、まちの中がにぎやかにになりました。



町指定文化財「獅子館」を前に囃子を奉納する高岡地区祭礼

四月五日高岡地区では、天満社に町指定文化財の「獅子館」や囃子が奉納されました。途絶えかけていた、伝統ある神楽囃子をなくしてならないと、四年前に「虫供養」の当番が回ってきた際、「高岡御神楽囃子保存会」を発足。



萩地区祭礼。「萩大山車」を曳く子どもたち

長老らが口笛で伝承してきた囃子をテープに起こし、楽譜を完成させました。今年子ども会でも世話役をしてきた女性のメンバーを中心に、子どもたちと笛や太鼓の練習を重ね、祭り当日、見事な囃子の音を境内に響き渡らせました。



草木地区祭礼。多賀神社に囃子を奉納する子どもたち

伝わる囃子の音色と

山車絵巻



力を込めて前楫を切る宮津地区若衆



大古根八幡社山車の前壇で演じられる「かくれ遣いの三番叟」

オアシススケッチ

幻想



宮津地区祭礼。右「宮津北組山車」
左「南社山車」



大古根地区祭礼。108個のちょうちんを付け曳き回す「八幡社山車」

勇壯

レンゲソウを見に出掛けたよ



楽しそうに遊ぶ草木保育園児

4月17日、草木保育園児が園近くの田んぼへ、レンゲソウを見に出掛けました。

レンゲソウは、「阿久比米れんげちゃん」の生産者が田んぼに植えたもので、すき込んで肥料に使われます。この時期、町内の田んぼではレンゲソウの花が多く見られます。

竹内五一さん（草木）は、色鮮やかなレンゲソウを子どもたちに見せてあげたい思いから、園児たちを毎年、レンゲソウの咲く田んぼに招待しています。

元気良くレンゲソウの上を駆け回ったり、首飾りを作ったりして、子どもたちは楽しんでいました。

給食費アップ理解のために



町長と一緒に給食を食べる阿久比中学2年生

4月から学校給食費が30円アップしました。食品高騰の影響や地産地消を推進するためには経費が掛かります。給食センターでは給食開始日の4月9日、町議会議員や教育委員を小学校と中学校に招き、子どもたちと一緒に給食を試食し触れ合うことで、給食費アップの理解を図りました。

この日のメニューはご飯、春野菜のみそ汁、鶏肉の空揚げ、ひじきの炒め煮、牛乳、三色だんご。阿久比中学の生徒は「給食はおいしいです。学校生活の中で給食の時間が一番楽しいです」などと話していました。

阿久比町 生涯学習フェスティバル2009



5月16日(土)・17日(日)
中央公民館・ふれあいの森で開催

中央公民館会場

記念講演会(南館ホール)

入場無料、整理券が必要です。整理券は、5月7日(木)から社会教育課窓口、公民館窓口で配布します。

16日(土)

受付午後1時～(開演午後1時30分～)

演題 「“うっかり八兵衛”の元気になる話」
～人生は出逢い・ふれあい・支え合い～

講師 俳優
高橋 元太郎氏



ご存知!テレビ時代劇「水戸黄門」の“うっかり八兵衛”こと高橋元太郎さんが、その波乱万丈な俳優生活の半生を笑いと涙で語ります。

ご期待ください。

遊び方教室コーナー(本館3階)

16日(土)午前10時～正午

毎月第3土曜日にふれあいの森で開催している「遊び方教室」を中央公民館で行います。

子どもだけでなく、家族の方も参加できます。

皆さんおそろいでお出掛けください。

むかしのあぐい展覧会(本館3階)

16日(土)午前10時～正午

17日(日)午前10時～午後3時

今年は、ヨーヨーやメンコなど昔の遊びを体験してみませんか。(協力:阿久比風土記の会)

ふれあいの森会場

パターゴルフ無料体験コーナー

16日(土)・17日(日)午前9時～午後3時

両日とも先着200人限定。

ニュースポーツ紹介コーナー

16日(土)午後1時～午後3時

17日(日)午前10時～午後3時

フロッカーなど新しく楽しいスポーツを紹介。

- ・このほかにも楽しいイベントを企画しています。
- ・記載の内容は、予告なく変更する場合があります。

第37回文協まつり

中央公民館会場

総合展示会

16日(土)・17日(日)午前9時～午後4時

芸能大会

17日(日)午前10時～
中央公民館南館ホール会場で芸能発表会を開催。
(抽選会もあります)

各種大会

16日(土)・17日(日)
俳句大会 16日(土)午前10時～
短歌大会 17日(日)午後1時～
狂俳大会 17日(日)午前9時～
囲碁・将棋大会 17日(日)午前10時～

チャリティ呈茶会

17日(日)午前10時～(雨天中止)

チャリティ即売会

16日(土)・17日(日)午前9時～
盆栽・朴作品の即売会です。

ヨーヨー凧づくりコーナー

17日(日)午前10時～正午
かわいい「アグピー」凧を作ろう。

傘アートコーナー

17日(日)午後1時～午後3時
透明傘やうちわに自由に描いてみよう。あなただけのオリジナルアートが出来上がり。

キッズ屋台村

16日(土)・17日(日)午前10時～午後3時
輪投げや駄菓子屋でお楽しみください。

体験コーナー

16日(土)・17日(日)
書道や生け花などを体験してください。

スタンプラリー

16日(土)・17日(日)
全部回ると「お楽しみグッズ」がもらえるヨ!

問い合わせ先

社会教育課

☎(48)1111(内線262・280)

主催/阿久比町生涯学習推進協議会・
阿久比町・阿久比町教育委員会

共催/阿久比町文化協会・
阿久比町体育指導委員会

生涯学習を自分たちでプロデュース

マイブ。ロデュース講座

講師で活躍しませんか



マイプロデュース講座とは、自分の得意なことを活かして教えたい方が、自ら企画し運営する講座です。

費用 一講座当たり講師費用として二万五千円を限度として負担します。施設使用料は原則無料ですが、その他の必要経費は自己負担となり、材料費は受講生の負担となります。

対象者 町内在住・在勤者（申請者は成人の方に限ります）

募集講座 四講座

応募期限 五月二十九日（金）

四講座に満たない場合は随時募集します。

規模など 集合学習方式で一講座十人以上、学習時間は一回につき

二時間程度で五回以上とします。

開設時期 七月～平成二十二年三月

会場 町内の公共施設

申し込み方法 社会教育課公民館係へ開設申請をしてください。教育委員会で審査後、広報あぐいなどで講座参加者を募集し、十人以上になったら活動ができます。

学習内容の領域

- ・ 教養・情操の育成に関すること
 - ・ (芸術・芸能・手工芸・文学歴史・音楽・自然科学など)
 - ・ 地域社会や住民生活に関すること
 - ・ (地域づくり・人間関係・人権教育・環境浄化・ボランティア活動など)
 - ・ 青少年、女性教育や家庭生活に関すること。(家庭生活・子育て・消費生活・女性問題など)
 - ・ 国際問題に関すること。(国際情報・異文化理解・国際交流・語学など)
 - ・ 安全・健康に関すること。(食育・食品公害・健康・医学・緑化問題など)
 - ・ 政治・宗教・営利を目的としたものは除きます。
- 申し込み・問い合わせ先
社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内260)

マイスタデイ講座とは、町民の皆さん自身が企画し運営する講座です。

費用 一講座当たり講師費用として二万五千円を限度として負担します。受講料と施設使用料は原則無料ですが、その他の必要経費は自己負担となります。

対象者 町内在住・在勤者（申請者は成人の方に限ります）

募集講座 六講座

応募期限 五月二十九日（金）

六講座に満たない場合は随時募集します。

規模など 集合学習方式で一講座十人以上、学習時間は一回につき二時間程度で五回以上とします。

開設時期 七月～平成二十二年三月



会場 町内の公共施設

申し込み方法 一緒に学習する三人を集め、社会教育課公民館係へ開設申請をしてください。教育委員会で審査後、広報あぐいなどで講座参加者を募集し、十人以上になったら活動できます。

学習内容の領域

- ・ 教養・情操の育成に関すること
 - ・ (芸術・芸能・手工芸・文学歴史・音楽・自然科学など)
 - ・ 地域社会や住民生活に関すること
 - ・ (地域づくり・人間関係・人権教育・環境浄化・ボランティア活動など)
 - ・ 青少年、女性教育や家庭生活に関すること。(家庭生活・子育て・消費生活・女性問題など)
 - ・ 国際問題に関すること。(国際情報・異文化理解・国際交流・語学など)
 - ・ 安全・健康に関すること。(食育・食品公害・健康・医学・緑化問題など)
 - ・ 政治・宗教・営利を目的としたものは除きます。
- 申し込み・問い合わせ先
社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内260)

マイスタデイ講座

自分たちで「学習する場」を作りませんか

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!

平成21年度第一期 生涯学習教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年四回お知らせします。今回はその第一回目です。気軽にご応募ください。
小学生対象の講座の案内は、各小学校を通じて配布します。



パソコン教室の様子

パソコン教室 基礎技能

期間 六月一日(月)～
六月十二日(金) 全六回
時間 午後四時～午後六時
会場 阿久比中学校
対象 一般
定員 二十人
受講料など 二千六百円程度

内容 パソコンを初めて触る方
のための入門講座です。

講師 高士敦子
担当 社会教育課公民館係

パソコン教室 「インターネットの基礎」

期間 七月六日(月)～
七月十日(金) 全三回
時間 午後四時～午後六時
会場 阿久比中学校
対象 一般
定員 二十人
受講料など 二千五百円程度

内容 インターネットを始めてみ
たいけど方法が分からない
方のための入門教室です。

講師 高士敦子
担当 社会教育課公民館係

犬のしつけとマナー

期間 六月十九日(金)
時間 午後二時～午後三時半

会場 中央公民館

対象 一般

定員 三十人

受講料など 無料

講師 愛知県動物保護管理セン
ター職員

内容 犬のしつけの仕方やマナー、
病気の予防などを学びます。

担当 社会教育課公民館係

押し花教室

期間 五月二十七日(水)～
六月二十四日(水) 全三回
時間 午前十時～正午
会場 中央公民館

対象 一般
定員 二十人

受講料など 二千五百円程度

内容 花の押し方から学び、小物
や額などを作ります。

講師 竹内邦子
担当 社会教育課公民館係

シニアチャレンジスクール「三河編」

期間 七月三日(金)、十七日(金)
全二回
時間 午前九時～午後四時
会場 西尾市、安城市

対象 シニア(六十歳以上)
定員 二十人

受講料など 無料(入場料・体験
料・昼食代などは実費負担)

内容 三河地方の施設へ研修に行
きます。

担当 社会教育課公民館係

美術講座 美術館に行ってみよう!

期間 六月十一日(木)、十八日
(木) 全二回

時間 一回目・午前十時～午前十
一時半
二回目・午前十時～午後三
時

会場 中央公民館、岡崎市美術館

対象 一般
定員 十五人

受講料など 八百円程度(美術館
入館料と昼食代は実費負
担)

内容 美術館での絵画の鑑賞法を
学びます。二回目には実際
に美術館へ出掛けます。

講師 神谷由美
担当 社会教育課公民館係

狂俳教室

期間 六月三日(水)～

七月十九日(日) 全五回
時間 午前十時～正午(吟行の日
は午前九時～午後四時)

会場 中央公民館ほか

対象 一般
定員 二十人

受講料など 無料(入場料と昼食
代などは実費負担)

内容 詩吟の基礎を学びます。吟
行にも出掛けます。

講師 文化協会 狂俳英比会
担当 社会教育課公民館係

生涯学習教室・講座

気楽に韓国語入門

期間 五月二十二日(金)
六月二十六日(金) 全六回
時間 午後七時～午後八時半
会場 中央公民館

対象 一般
定員 十五人

受講料など 千三百円程度
内容 ハングル文字の構成・成り立ちや、気楽に話せる基本フレーズを学びます。

講師 中川春子
担当 社会教育課公民館係

チアダンス教室

期間 六月十九日(金)
八月二十八日(金) 全六回
時間 午後一時半～午後三時
会場 中央公民館

対象 一般
定員 十五人

受講料など 月二千円(毎月徴収)
内容 みんなで楽しくチアダンスを学びます。

講師 中野磨美
担当 社会教育課公民館係

プリザーブドフラワー教室

期間 六月三日(水)、十七日(水)
七月一日(水)、十五日(水)
八月五日(水) 全五回
時間 午前十時～正午
会場 中央公民館

対象 一般

定員 十五人
受講料など 一回三千五百円(毎回徴収)

内容 色素を抜くなどの特殊加工を施した花を使い、作品を作ります。

クリアドームアレンジ、トルソーの花のドレスアレンジ、アロマの香り付きベアーアレンジ、キユーピットスタンドポットアレンジ、ビタミンカラーアレンジ。二回以上参加できる方が対象です。

講師 竹内かおり
担当 社会教育課公民館係

男性料理教室

期間 六月四日(木)
七月三十日(木) 全五回
時間 午前十時～午後零時半
会場 中央公民館

対象 一般(男性)
定員 十八人

受講料など 三千五百円程度
講師 管理栄養士 岡本和代
内容 簡単でおいしく、健康に良い料理を作ります。

担当 社会教育課公民館係

手作りパン教室

期間 六月二日(火)
七月二十八日(火) 全五回
時間 午前九時半～午後零時半
会場 中央公民館

対象 一般

対象 一般
定員 十八人

受講料など 三千五百円程度
内容 家庭でできるパンの作り方を学びます。毎回違うパンと簡単なお菓子などを作ります。

講師 宮本友美
担当 社会教育課公民館係

「いきいきママパパ応援企画」健康料理教室

期間 六月十日(水)

時間 午前十時～午後零時半
会場 保健センター
対象 小学生以下の子どもがいる親。(託児付き)

定員 十八人
受講料など 七百円程度
内容 子どもの成長と家族の健康を考えた栄養バランスの良い料理を学びます。

講師 管理栄養士 岡本和代
担当 社会教育課公民館係 環境衛生課 保健係

申込資格
町内在住・在勤・在学している方

申込期間
5月15日(金)まで

申し込み方法
電話(平日午前9時～午後5時)、FAX、メール、公民館窓口で申し込んでください。

定員を超えた場合は初めての方を優先し、抽選により決定させていただきます。申し込みが十人未満の場合や講師の都合により、中止や変更などもありますのでご了承ください。

問い合わせ先
社会教育課公民館係
☎(48)1111(内260) FAX(48)6229
メールアドレス shakyo@town.agui.lg.jp

めざせ!ハッピーライフ あぐい21

健康日本21あぐい計画

問い合わせ先 環境衛生課保健係
☎(48)1111(内311・312)

食べることは、私たちにとって大
きな楽しみの一つです。「歯」は、
食べることに大きな役割を果たして
います。
二十本以上歯があると、ほとんどの
食べ物をお自分の歯で食べることが
でき、年齢を問わず健康で、特に高
齢者は認知症や寝たきりにもなりに
くいとされています。
歯周病や虫歯などにかかると、歯
を失ってしまうことがあります。若
い人にも歯周病の初期段階である歯

いつまでも食べたい物が食べられるように

肉炎が多くみられます。歯を失うの
は老化が原因でなく、若いころに発
症した歯肉炎が重症化して、歯周病
となるために起こることが多いとい
われています。
若いうちから口の健康を保ってい
くことが大切です。

歯周病は全身に影響を
与えることもあります

口の中が歯肉の炎症やうみで汚れ
た状態になると、過剰に繁殖した細
菌が粘膜や血液を通して全身を回り、
心臓や肺などに炎症を引き起こすこ
とがあります。歯周病は、口の中だ
けでなく、全身の健康状態にかか
わってきます。

口・歯のトラブルが
引き起こす全身の病気

全身

敗血症、頭痛、肩こり、内臓の不
調、栄養障害

消化器・呼吸器の病気

胃炎・胃潰瘍、誤嚥性肺炎(高齢
者の肺炎の原因菌は口の中に潜んで
います)

循環器の病気

心内膜炎、心筋炎、動脈硬化

皮膚の病気

皮膚炎(皮膚炎も口の中に原因が

ある場合もあります)
代謝異常の病気

糖尿病(歯周病を治療すると血糖
値が下がる場合もあります)






歯周病や虫歯を予防するために、
健康日本21あぐい計画に掲げる「は
じめの一步」から取り組んでいきま
しょう。

みんなで目指す目標

いつまでも食べたい物が食べられるように

はじめの一步

-  20歳~39歳
むし歯や歯周病などの歯の喪失原因を理解します。
かかりつけ歯科医を決め、1年に1回以上、定期的に歯科健診を受けます。
-  40歳~64歳
むし歯や歯周病などの歯の喪失原因を理解します。
かかりつけ歯科医を決め、1年に1回以上、定期的に歯科健診を受けます。
-  65歳以上
正しいブラッシング法を身につけます。
かかりつけ歯科医を決め、1年に1回以上、定期的に歯科健診を受けます。

申し込み・問い合わせ先(50音順)

歯科医院名称	住所	電話番号
石橋歯科医院	阿久比町宮津字名師15-1	☎48-8008
稲葉歯科医院	阿久比町福住字平野21-1	☎48-0262
クローバーこども歯科	阿久比町椋岡字唐松3-3	☎48-9608
関歯科医院	阿久比町卯坂字小谷103	☎48-6060
竹内歯科医院	阿久比町草木字花吹21	☎48-3939
中村歯科医院	阿久比町福住字高根台11-7	☎48-4139
ひがし台歯科医院	阿久比町板山字東台21-2	☎48-4601
やなぎその歯科	阿久比町阿久比字宮後32	☎48-3565
若子歯科	阿久比町卯坂字古見堂66-1	☎48-7234

八十歳以上で二十本以上自分の歯
がある方を募集しています。
募集期間 五月一日(金)~六月三
十日(火)
対象者 昭和五年三月三十一日以
前に生まれた方
以前に表彰を受けられた方は除
きます。
申し込み・問い合わせ先
左表の歯科医院

8020表彰を行います

家庭、園・学校が ともに育ち合うための手引きから

生活習慣・学習習慣・食育研究部会がまとめた「家庭、園・学校がともに育ち合うための手引き」から、幼稚園・保育園年長児（6歳）の部分を紹介しします。家庭教育の参考にしてください。

幼稚園・保育園年長児（6歳）

生活習慣 基本的な生活習慣を身に付け、自分から進んでできる子ども



進んで、あいさつや返事をする。
早寝早起きの習慣を身に付ける。
自分で衣服の着脱をし、必要に応じて調節する。
遊んだものを片付け、自分の持ち物を整理する。
自分で排せつの始末をする。

学習習慣 いろいろなものに興味や関心をもち友達と意欲的に遊ぶ子ども

友達と順番やきまりを守り、さまざまな遊びをする。
身近な事物・事象・文字や数に関心をもち、生活や遊びに取り入れて遊ぶ。
共同の物を大切に、譲り合って使う。



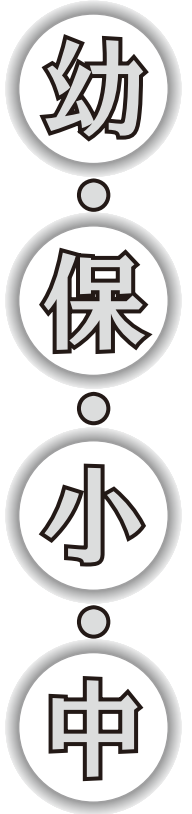
食育 食事のマナーを身に付け、好き嫌いをしないで食べる子ども

食器に手を添えて食べる。
食事の前に手を洗う。
食事のあいさつ（いただきます・ごちそうさま）をする。
いろいろな食品に親しむ。



＝全国へ発信 40＝

一貫教育プロジェクト



家庭からの働き掛け

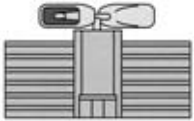
子どもと一緒に保護者自身が積極的にあいさつをする。
食事・睡眠など決まりよい生活リズムを家族みんなで整える。
一人で頑張っているときや一人でしようとしているときは、ゆっくりと待つ。
整理整頓がしやすいように、環境を整え、子どもと一緒に片づけ、きれいになった喜びを味わせていく。
自分でできるようになった姿を認め、失敗しても、叱らずに見守っていく。
子どもが興味をもって試したり、工夫したりしている姿を見守る。子どもが自分で試せるように時間をつくる。
失敗したときは、なぜそうなったか子どもに気づかせ、励まし、次への意欲へつなげる。
してよいことと悪いことの基本的な区別を教える。
家庭の中で約束ごとを決め、守らせる。
子どもの疑問に答えたり、一緒に考えたりする。
大人が家族間で食事のきまり（手洗い・あいさつ・食べ方など）を共通理解して実践する。
食事はおおよそ決まった時間にする。
食事中はテレビを消す。
ごはんを中心に旬の食材を利用する。
献立表を見えるところに張り、献立が同じにならないようにする。
食事のときに、園での出来事を話せるような雰囲気をつくる。



園からの働き掛け

毎日の生活の中で、あいさつや返事をする事の気持ちよさを伝える。
規則正しい生活の大切さを知らせる。
衣服が乱れたら整え、天候や気温、活動に応じて衣服を調節することに気づかせる。
みんなで片づけに取り組み、きれいになった気持ちよさを味わせたり、自分たちの生活の場を自分たちで整えようとする気持ちを持たせたりする。
排泄の仕方、紙の使い方、トイレの使い方を繰り返し知らせる。
できないことや少し難しいことにも挑戦しようとする気持ちを認め、できたときには一緒に喜び、自信へつなげる。
子どもの発達過程や興味に応じた運動や遊びを工夫する。
友達とのかかわり方やルールの必要性を遊びの中で知らせる。
幼児の発想やアイデアを遊びや生活の中に生かし、意欲や創造力、行動力を育てる。
あいさつや手洗い、よい食べ方などが習慣となるよう繰り返し指導する。
食べる食品の名前を知らせ、初めての食品は興味をもって食べられるよう指導する。
地域の協力を得て、農作物の栽培や収穫を体験させ、喜びや感動する気持ちも持たせる。





行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

都市圏活断層図が更新されました。阿久比町でも四月から庁舎一階住民サロンコーナーに掲示しました。一九九五（平成七）年の阪神・淡路大震災を機に、活断層に関する情報の整備や公開の必要性が高まりました。その年から国土地理院では、人口が集中し、大地震の際に大きな被害が予測される都市圏とその周辺について、活断層の位置を詳細に表示した二万五千分の一「都市圏活断



サロンコーナーに掲示した都市圏活断層図

防災への意識改革

安全で住みよいまちづくり
ニュース

防災交通課
☎(48)111
(内208)

109

都市圏活断層図を 住民サロンコーナーに掲示

「活断層図」を活断層の研究者と共同で作成しています。

活断層とは、最近数十万年の間に約千年から数万年の間隔で繰り返し動いてきた跡が地表に現れ、今後活動を繰り返すと考えられる断層です。

今回掲示した地図では、大高、大府断層、高浜撓曲、東大高撓曲が表記され、大きな建物や街並みと活断層の位置関係を詳細に把握でき、防災に役立つ情報を読み取ることができます。



ドライバーに啓発を行う交通少年団のメンバー

一人ひとりの交通安全意識を高めるために

阿久比町交通安全推進協議会が町民に交通安全意識などを高めてもらおうと、「春の交通安全キャンペーン」を4月11日、オアシス大橋東信号交差点で行いました。

交通安全協会半田支部阿久比分会や宮津団地交通少年団などのメンバー約50人が参加して、ドライバーに「シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しよう」などの看板を見せたり、啓発グッズを配布したりして交通安全を呼び掛けました。

防災緊急情報を 携帯電話で

町民の皆さんに、災害に関する情報や台風などの気象情報を迅速、的確にお知らせするために、「あんしん・防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。

災害時緊急メール登録者数1,007人(4月21日現在)インターネット接続画面からアドレスを入力してください。

アドレス

<http://www.anshin-bousai.net/agui/>

すべての携帯電話端末に対応しています。

阿久比町のHPからも閲覧できます。

阿久比町のHPアドレス

<http://www.town.agui.lg.jp>



QRコードの読み取りに対応した携帯電話を使っている方は、QRコードを読み取ることでアクセスができます。

みんなの童話

どうぶつ村は大さわぎ



町のはずれに、こんもりした森が、あります。町の人たちも、よくさんほにでかける森です。

森には、いろいろなどうぶつが、すんでいます。

お日様が、にこにこでてきて、あたたかくなってきました。

のねずみかあさんも、大忙しです。赤ちゃんが、五ひきも生まれたのですから。ミルクをほしがる子、あばれてベッドからおちる子、大なきてかあさんをよぶ子。それはそれは、たいへんなさわぎです。今日も、のねずみかあさんは、たべものをさがしにでかけました。その途中のことです。草の中になにか、くさいものが、うずくまっています。

「のねずみかあさんは、大びっくりしました。(ねー!)」

「くろいものは、ジーツとして動きません。」

「のねずみかあさんは、おそろおそろ近よりました。それでも、くろいものは、動きません。」

「かあさんが、よく見るとそれは、ふわふわの毛糸であんだあつたかそつな帽子でした。」

「(やれ やれ)ほつとしたかあさんは、その帽子を、もつてかえることにしました。よいしょ よいしょと、ひっぱりかけたその時、」

「その帽子、わたしが先に見つけたんだから」

「木から、りすかあさんがおりてきていいました。」

「いやーね。わたしが先に見つけたのよ」

「いいえ。わたしのほうが先よ。木の上で見つけたんだから」

「二ひきのかあさんは、いいあらそいをはじめました。」

「なんだ、なんだ」

「さわぎをきいて、うさぎとうさなが、でてきました。」

「一寸きいてくださいよ。わたし

が、先に見つけたんだから」

「いいえ。わたしが先なんだから」

「二ひきのかあさんは、どちらもゆずりません。話をきいたうさぎとうさなは、」

「それなら、じゃんけんできめれば」と、知恵をだしてくれました。

「じゃんけんなんて、とんでもない。わたし どうしても欲しいから」

「いいえ。わたしのほうが、もつともつと欲しいの。じゃんけんでは、きめられないわ」

「あらそいは、おさまりません。そこへ、きつねじいさんが、」

「わたしが、きめてあげよう」と、声をかけました。

「そつした時は、子どもの多いかあさんがもらえばよい」

「と、いいました。」

「わたし、赤ちゃんのベッドにするつもりよ」

「のねずみかあさんは、いいました。」

「子どものボールあそびにつかうわ」

「元気な声で、りすかあさんが答えます。」

「これをきいたきつねじいさんが、」

「お子は何匹かな、かあさんたちと、ききました。」

「わたしの赤ちゃんは、五ひきよのねずみかあさんがいいました。」

「うちは、かわいい子が二ひきよ」

りすかあさんも、答えます。

「五ひく二は三か。それでは、この帽子はのねずみかあさんが、もらえばいいわけだ」

きつねじいさんが、答えをだしました。

「ちようどそのとき、蜂蜜を集めていたくまばあさんが、通りかかり、みんなのところへきました。」

「いい帽子だね」

「と、手にとつて見ていましたが、わたしも欲しいよ。でもねえ、」

「一番欲しいのは、おとした人ではないかしらねえ。一日か二日そこに置いとくのは、どうかねえ」

「と、いいました。」

森一番のもののしりの、くまばあさんの話をきいて、みんなは、それもそうだと思いました。

りすかあさんも、のねずみかあさんもあきらめました。

次の日、人間のおばあさんがやってきて、帽子を見つけると、

「おやおや。こんな所におとしていったのね。まあ、まあ」と、帽子をひろい、枯れ草をはらつと

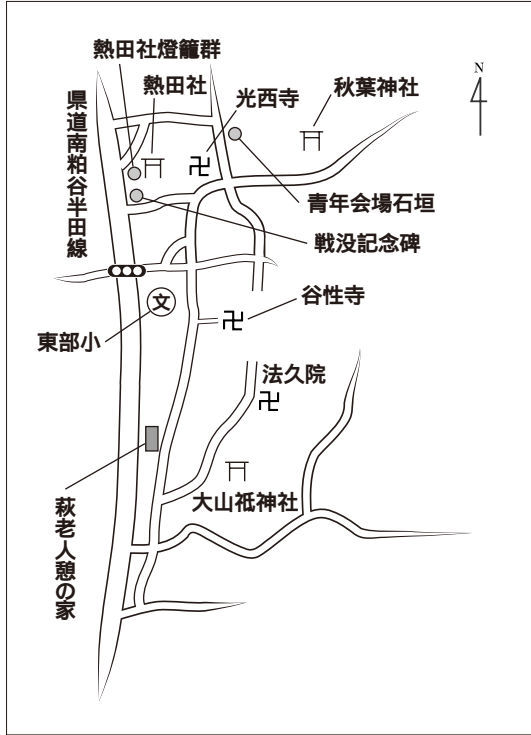
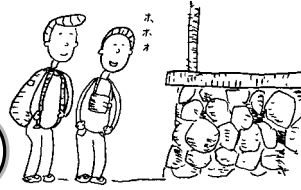
「よかつた、よかつた」

と、帽子をかぶつてかえりました。

しろやま会員 片山 直子

シリーズ

阿久比を歩く ⑨



11基並ぶ「燈籠」

石造物を求めて、宮津熱田社へ行く。少し動けば汗が出るような暖かさ。桜も花が散り、葉桜となり新緑がまぶしい。

境内外の一角に「戦没記念碑」が建つ。表面には、陸軍大将桂太郎書、裏面には「明治廿七、八年戦役従軍者 十名」と刻まれる。日清戦争で亡くなった人々がしのばれている。

記念碑の台石が宮津公民館西にある二子塚古墳（町指定文化財）石棺

あぐいぶらり旅

石造物を巡る（横松・萩・宮津コース④）

のふたであると伝えられる。文書で書かれた正式な記録はないが、本当にこれが事実であるならば、大事な石棺のふたがなぜ台石に使われたのか、何か謎がありそうだ。「隠された秘密」がありそうな、ミステリアスな話でワクワクしますよ」と友人が言う。「確かにそうだよね」と私が返す。

しばらく聞き込みを続けたが、謎は解けない。残念。謎はまたの機会に調べることにして、熱田社境内へと進む。拜殿の左右に天然記念物の楠（町指定文化財）が二本生い茂る。西側前方に目を向けると十一基の燈籠が等間隔に並ぶ。

文化財調査報告書には「熱田社燈籠群」として紹介される。所々にコケが生え、古い燈籠であることが一目で分かる。下の支柱部分に今からおよそ三百年前の江戸時代「元禄」の元号が刻まれている。

いわれなどを尋ねてみたが、存在すら知らない人がほとんどだ。唯一「元禄燈籠」と呼ばれていることが分かった。薄暗い場所にある燈籠群

だが、西から差し込む日を受けて、十一基の燈籠が明るく照らし出された姿は幻想的だ。

今回のコースの最後に「青年会場石垣」を見た。宮津地区の青年会場の基礎には、江戸時代後期から石垣が積まれている。

建物の屋根瓦の最上部に「若」と文字が見える。長老は言う。「この建物は『若い衆蔵』と呼ぶ方が、むしろにはなじみがある。祭祀の前になると囃子を覚える場所で、昔は若いもんが、先輩からいろいろなことを教わる『修行の場』でもあったんだ。」

今年も春祭りが行われ、青年会場の前に二台の山車が並び、若い衆の威勢のいい声が響き渡った。「石垣」は時代が移っても変わることはない、祭りのにぎやかな光景を静かに見守り続けていた。



青年会場の基礎になっている「石垣」

レジ袋辞退率50%以上が目標

レジ袋削減・ 有料化に関する協定 締結式開かれる



町民、事業者、行政が協働してこみや二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化防止などを目指すための「レジ袋削減・有料化に関する協定」締結式が四月十六日、保健センターで開かれました。

アピタ阿久比店、ピアゴ阿久比北店、モンマルシエ、ジップドラッグ白沢阿久比店、グリーンプラザあくい、酒倉庫キャラバン阿久比店、あさひだるま阿久比店、榎屋の八店が参加。協定は阿久比町、各店、あくいぐらしの会と阿久比町ごみゼロ運動推進連絡会の両代表の四者で結ばれました。

協定では、平成二十四年三月末日までにレジ袋の辞退率を五〇％以上にすることを目標とする、「町民にマイバツクの持参を促進する」などの内容になっています。

五月一日からレジ袋有料化がスタートします。レジ袋有料化取組店はポスターやのぼりでお知らせがされています。余分なレジ袋を減らすためには、一人ひとりの協力が大切です。マイバツクを使って、地球に優しい買い物に心掛けてください。

問い合わせ先 環境衛生課環境係
☎(48)1111 (内317・310)

行政相談を利用ください

総務省では、国などの行政の仕事について皆さんから直接、苦情や意見を聴いて、その解決の促進を図り、行政運営の改善に反映させる「行政相談」を行っています。

五月十八日から二十四日までは「春の行政相談週間」です。皆さんに行政相談制度を知ってもらうため、毎年五月下旬に各種行事を全国一斉に集中的に実施します。

保険・年金・税金・登記・消費者保護、国の行政機関などの窓口サービスなどについては、苦情や意見・要望や分からないことは、行政相談委員、名古屋総合行政相談所、総務省中部管区行政評価局に相談ください。相談は来訪、電話、文書いずれでも受け付けています。インターネットも利用できます。相談は無料で秘密は厳守します。

阿久比町の行政相談委員 伊藤政則さん ☎(48)7227
名古屋総合行政相談所 〒460

伊藤政則さんが 行政相談委員に委嘱されました



4月1日付で伊藤政則さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

保険、年金、国税、登記、消費者保護、行政の窓口サービスなどについて苦情や意見、要望がありましたら気軽に相談してください。

連絡先
阿久比町大字矢高字仲組20 1
☎(48)7227
問い合わせ先
住民福祉課社会福祉係
☎(48)1111 (内301)

HP <http://www.soumu.go.jp/kanku/chubu.html>
電子メール(苦情110番)
110cyb32@soumu.go.jp

0003 名古屋市中区錦3
23 31(栄町ビル九階)
☎052(961)4522
窓口受付時間は午前10時～午後六時(祝日、年末年始を除く)
受付時間外は留守録音となります。

行政苦情110番
☎(0570)090110
窓口受付時間は平日午前八時半～午後五時半
受付時間外は留守録音となります。

中部管区行政評価局 首席行政相談官室 〒460 0001 名
古屋市中区三の丸2 5 1 名
古屋合同庁舎第2号館四階
☎052(972)7416
FAX 052(972)7419

お知らせ

救命講習会を開催

上級救命講習

救命講習に加え傷病者管理や副子固定、熱傷の手当て、搬送法を学ぶ講習です。

日時・場所 六月十八日(木) 午前九時～午後六時 半田消防署
定員 三十人(先着順)

申し込み・問い合わせ先
知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署 ☎(21)1492

普通救命講習

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習です。

AEDとは、けいれんした心臓に電気ショックを与えるものです。
日時・場所 六月三十日(火) 午後一時半～午後四時半 阿久比町立中央公民館本館
定員 二十人(先着順)

申し込み・問い合わせ先
知多中部広域事務組合消防本部
阿久比支署 ☎(47)0119
HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

家内労働旬間のお知らせ

五月二十一日から三十一日は家内労働旬間が実施されます。

委託者は、家内労働手帳を交付しましょう。

家内労働者は、家内労働手帳を受け取り、記入された事項を確認しましょう。また、家内労働による災害の防止と健康管理に努めましょう。

「インチキ内職」による被害防止に努めましょう。誰にでもできる簡単な仕事で、高収入が得られるような「ウマイはなし」には注意しましょう。

問い合わせ先 愛知労働局賃金課
家内労働係 ☎052(972)0258、半田労働基準監督署 ☎(21)1030

商工業振興資金融資制度について

阿久比町では愛知県と協同して、従業員数が五十人(商業・サービス業は三十人)以下の中小規模の商工業者の事業上の設備資金、運転資金の融通を円滑にするため、商工業振興資金融資制度を実施しています。

愛知県信用保証協会の信用保証を得られる方であれば利用いただけます。また、商工業振興資金融資のための信用保証料について、支払った保証料の二分の一を補助(上限十万円)しています。ご利用ください。

取り扱い金融機関 三菱東京UFJ銀行半田支店、名古屋銀行半田支店、愛知銀行半田支店、知多信用金庫阿久比支店、同東ヶ丘支店、半田信用金庫阿久比支店、同巽ヶ丘支店

融資限度額 通常資金四千万円、小規模企業資金(従業員数二十人 商業・サービス業は五人)以下で保証残高千二百五十万円までの事業所に適用)千二百五十万円
融資期間・利率

通常資金	設備・運転	三年	年一・六%
"	"	五年	年一・七%
"	"	七年	年一・八%
小規模企業資金	設備・運転	三年	年一・四%
"	"	五年	年一・五%
"	"	七年	年一・六%

問い合わせ先 取り扱い金融機関 店舗または産業課商工労政係 ☎(48)1111(内234)

日本赤十字社員の加入に協力してください

日本赤十字社は、国際的には自然災害地での救護活動、発展途上国への援助など国際赤十字の一員として、人道的な使命達成のための活動を推進しています。国内では自然災害、事故災害時に迅速・的確な救援活動や安全な輸血用血液の確保、看護師の養成などの活動を行っています。

日本赤十字社の活動は、すべて皆さんから寄せられた事業資金で支えられています。

日本赤十字社員に加入する形で事業資金募集を行います。区長・自治会長を通じ、各地区の班長(隣組長)が各家庭に伺いますので、協力

をお願いします。

問い合わせ先 住民福祉課 ☎(48)1111(内301)

阿久比町更生保護女性会がチャリティバザーを開催

日時 五月十六日(土) 午前十時～午後一時
場所 中央公民館南館前キヤッシュコーナー横

主催 阿久比町更生保護女性会
問い合わせ先 住民福祉課 ☎(48)1111(内301)

創作イベント

「からふるあぐい」を開催

地域活動支援センターあんどでは、障害のある方が参加できる創作活動のイベントを、アトリエAndante(あんだんて)との共同企画で開催しています。今回のテーマは「紙で絵を描こう」です。

日時 五月十六日 午前十時～正午
場所 地域活動支援センターあんど元浜事業所(東海市元浜町10)
対象者 身体障害、知的障害、精神障害のある方および障害のある児童
参加費 四百円

定員 十人(先着順)
応募期間 五月五日(祝)～五月十四日(木)

申し込み・問い合わせ先 地域活動支援センターあんど元浜事業所 ☎0562(39)2778
電子メール shien@vanilla.ocn.ne.jp

第5次阿久比町総合計画審議会委員を募集

「調和の中で豊かに実るまち阿久比」を目指してまちづくりを進めてきた「第4次阿久比町総合計画」の計画期間が平成22年で終了します。その後の10年間、平成32年までのまちづくりの基本方針を示す「第5次阿久比町総合計画」を策定するにあたり、町民の意見を町政に反映し、町政への参画の推進を図るため第5次阿久比町総合計画審議会の委員を公募します。

応募資格 町内在住の満20歳以上の方で、阿久比町に関心を持ち、熱意のある方。

任期 委嘱された日から審議終了まで。ただし、町外へ転出したとき、職務が遂行できなくなったときまたは辞任を申し出たときは委員の資格を失います。

内容 総合計画審議会（任期中7回程度）に出席して、町が示していく計画案に関して意見を求めます。

募集人員 3人

応募方法 5月21日(木)までに所定の応募用紙に、住所、氏名、年齢、職業、応募の動機などを記載し、総合計画(まちづくり)をテーマにした小論文(800字程度)を添えて、役場企画財政課へ提出(郵送 当日消印有効・メール可)してください。提出された応募用紙などは返還しません。

応募用紙は、役場企画財政課窓口にあります。阿久比町ホームページ

(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/kizai/kikaku/soukei/koubo.pdf>) からダウンロードできます。

選考 応募の動機および小論文などにより審査します。選考結果は6月上旬に応募者宛通知し、公表はしません。

申し込み・問い合わせ先

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越 50 番地

阿久比町総務部企画財政課 企画電算係 ☎(48)1111 (内 204、303) 電子メール kikaku@town.agui.lg.jp

六月一日は自動車税の納期限です

四月一日現在で自動車税を所有の方に、五月上旬に愛知県から自動車税の納税通知書を送付します。県税事務所・金融機関・コンビニエンスストアなどで納めてください。

名義変更・廃車などの登録手続きを他の人に依頼した自動車について、納税通知書が届いた場合は、登録手続きが三月末日までに行われていない可能性がありますので確認してください。

転居などにより納税通知書が届か

今月の納税など

軽自動車税 全期分

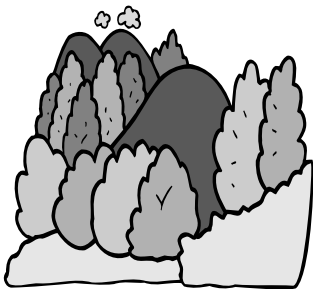
納期限は

6月1日(月)です。

登録内容に変更があったときは、届け出をお忘れなく。

ないときは、知多県税事務所に連絡してください。
問い合わせ先
知多県税事務所課税第二課自動車
税グループ ☎(21)8111

愛知県からの お知らせ



「あいち森と緑づくり税」がスタートします

愛知県では、「山から街まで緑豊かな愛知」を目指し、森と緑を守り育てるための事業を行うため、平成21年度から「あいち森と緑づくり税」を導入します。

環境保全や災害防止などのさまざまな働きを通じて、私たちの快適な暮らしを支えてくれている森と緑を健全な状態で将来に引き継いでいくために、皆様の理解と協力をお願いします。

「あいち森と緑づくり税」の概要(個人の場合)

【納める方】 1月1日現在で、

愛知県内に住所がある方

愛知県内に事務所、事業所または家屋敷がある方で、それらが所在する市区町村内に住所がない方

【納める額】 年額500円(県民税均等割額に加算されます)

県民税均等割額1,500円のうち500円が「あいち森と緑づくり税」です。

【納める方法】 市区町村に対して住民税として納税します。

その後、市区町村から愛知県に払い込まれます。

【実施期間】 平成21年度分から平成25年度分までの5年間

「あいち森と緑づくり税」の使いみち

「あいち森と緑づくり税」を活用し、森林(人工林)、里山林、都市の緑をバランスよく整備、保全していきます。

森林(人工林)	手入れ不足の森林の間伐を行い、下草や低木が育ち、公益的機能を発揮する森林を育みます
里山林	放置された里山林の再生や地域のニーズを活かした整備を進めます
都市の緑	都市に残る緑を保全したり、市街地での緑化を推進したりします
森と緑づくりつながる取組	市町村やNPOなどが行う、森林、里山、都市における環境保全活動、環境学習活動を支援します 公立小中学校に愛知県産の木材を使用した机・椅子の導入を進めます

「あいち森と緑づくり税」に関する問い合わせ先

税の仕組みに関すること 知多県税事務所 ☎(21)8111 HP:<http://www.pref.aichi.jp/zeimu/>

税の使いみちに関すること

・森林、里山林に関すること 農林水産部 森と緑づくり推進室 ☎052(954)6455

HP:<http://www.pref.aichi.jp/shinrin/mori-midori/>

・都市の緑に関すること 建設部公園緑地課 ☎052(954)6526

・NPOなどが行う活動への支援に関すること 環境部環境政策課 ☎052(954)6210

ご寄付ありがとうございます

平成二十年度草木厄歳会 様

草木小学校へポータブルワイヤレスアンテナ台とイス一脚をご寄付いただきました。

竹内春藏 様(草木)

町内の小学校一年生へ交通安全リボンをご寄付いただきました。

町を美しく

ゴミゼロ運動を実施します

各地区で参加して
美しい住みよい
まちづくりに
協力してくださいね。



期日

5月24日(日)

少雨決行(雨天の場合 中止)

時間

午前7時～午前8時

主催 ゴミゼロ運動推進連絡会 / 阿久比町

問い合わせ先 環境衛生課 ☎(48)1111(内310・317)

5月1日からレジ袋有料化がスタートします

レジ袋有料化取組店はポスターやのぼりでお知らせがされています。

一人ひとりの協力が必要です。買い物をするときにはマイバックを持参して、ごみや二酸化炭素排出量削減のためにムダなレジ袋は断りましょう。

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,495 (29)	3月中の異動	
人口	25,079人(9)	出生	16 転入 184
男	12,413人(2)	死亡	17 転出 174
女	12,666人(7)		

()は前月との増減数 平成21年4月1日現在

